プライベートライク 声優グラビアマガジン
Love Voice
mag. vol.5
#LV
#ラブボイス
Endless Summer
Opening Cover 52p
野中ここな
Closing Cover
菅 叶和
Special Graph
相良茉優
ペイトン尚未
連載・リボンのお姫様 act.3
HOBBY JAPAN MOOK

Back to School Festival

KOKONA NONAKA
野中ここな

学園祭委員にいつの間にか選ばれて
クラスの出し物をすべて引き受けた彼女
持ち前の頑張りとアイデアを発揮して素敵な場所を作り上げた
夏休み中にみんなで飾り付けた教室は
結果、彼女が輝く晴れ舞台になった

LV 初ソロカバー！ 52 ページの超特集 !!
こんなここな、、見た事ない !?

Photo / Hirokazu Kondo
Styling / Seiko Kan
Hair&make / Rea Aizawa(Gohoubi)
Writing / Arata Ishiko

WELCOME

WELCOME

WELCOME

Welcome メイド喫茶
メゾン・ド KOKONA

・オムライス 3000円
・パンケーキ 3500円

・オムライス
・パンケーキ

Welcome メイド喫茶
メゾン・ド KOKONA

LOL

LOVE
ここな♥

Welcome メイド喫茶
メゾンド KOKONA

Welcome メイド喫茶
メゾンド KOKONA

KOKONA

KONA
One week ago...

EASTBOY

Profile

のなか・ここな

1月28日生まれ。長崎県出身。アミューズクリエイティブスタジオ所属。主な出演作は『ラブライブ！蓮ノ空女学院スクールアイドルクラブ』（村野さやか）、『おにぱん！』（つゆくさ）『モンスターストライク』（オデュッセイア）、など。

ケチャップでのお絵描きは慣れたものです！

――初めて表紙を飾ることについて「おばあちゃんがいっぱい買っちゃうから長崎での『LV』の売り上げが異様に高くなるかも」とうれしそうに語ってくれた。今回、学園祭でメイド喫茶の模擬店を出すという設定の撮影。

野中　きっと寝ている間にいつの間にかメイド役に決められちゃっていたという、中高時代の私のようなタイプですね(笑)。そして、最初は高い位置のツインテールに照れ気味だったんですけど、クラスのみんなが飾り付けなどをがんばってくれたので、お店の売り上げに貢献できるよう必死になって接客した、という感じですね。

――オムライスにケチャップでメッセージを描いたり、パンケーキのトッピングをしたり、結構慣れたような手つきだったけど……。

野中　私には2人の弟とひとりの妹がいるんですけど、よくオムライスにケチャップで彼らの名前を書いてあげていたんですよね～。私が小学生の頃から高校1年生まで、1か月に2～3回は書いていましたから、それでオムライスにケチャップでお絵描きするのに慣れていたんだと思います。パンケーキのモリモリ生クリームですけど、こちらはケチャップお絵描きとは正反対。私は日頃あまり甘いものを食べないこともあってホイップを絞ることは不慣れなんです。でも、思わず写真を取りたくなるくらい〝映え〟な仕上がりでしたよね？　そこはやっぱり、センスのよさが出たかなと(笑)。

――そんな彼女は学園祭・文化祭にどんな思い出があるのか――。

野中　特に思い出深いのは、高校1年生の文化祭です。私のクラスが教室で展開したのが「フォトスポット」。大きい三日月や自動車などをダンボールで作成して、それらのセットで記念写真が撮れるというスポットを作ったんですが、これがかなり大好評だったんです！　仲のいい友達たちと楽しくがんばってやり切った文化祭は、青春してたなって思います。

――学園祭で青春していた彼女はどんな中高生だったのだろう？

野中　男女問わず、誰とでも仲よくしていましたね。そしてよく寝ていました(笑)。もちろん、授業中には寝ようと思って寝ていたわけじゃないんですよ。まばたきを2回して、その2回目はなぜか長くて、気づいたら5分経っていた……という感じだったんです。だから正確に言うと「睡眠」じゃなくて「長いまばたき」ですね(笑)。そういえば、これは中学生の頃のお話なんですけど、お昼休みに仲のいい3人組で机を横一列に並べて座っていた時に、私が持ってきていた大きいマフラーに3人一緒に包まれて寝ていた、なんていうこともありました。楽しかったな～。

――もし中高生時代に戻れたら何をしたいのかを聞いてみたら……。

野中　中学に入学してすぐ、私は美術部に入ったんですけど、本当はバドミントン部に入りたかったんですよね。というのも、バドミントン部の女子はモテるというウワサがあったから(笑)。モテモテなくらいかわいい子に囲まれた部活動って楽しいだろうな～なんて考えていたんです。結局、バドミントン部は人気が高すぎてすぐに定員オーバーになってしまい、入ることはできなかったんですが……。もし中学生に戻れたら、今度こそバドミントン部に入ってみたいですね。

――現在、時期的には梅雨真っただ中。彼女は雨の日にどんな過ごし方をしているのだろう？

野中　お仕事がなければ大抵外に一歩も出ないんですが、外が雨だと家のことに集中できるんですよね。だから「ここが片づいていないな」ということに気づくことができて、雨音をBGMに掃除なんかをしたりしています。

――彼女自身の〝梅雨明け話〟、つまり、どんよりした状態からカラッとなった経験談を聞いてみると……。

野中　私はお料理が好きで、毎日のように自炊しているんですね。よく洗い物や片づけがイヤだからお料理をしたくないという声を聞きますが、私は片づけも含めて好きなんです。ただ、ひとつだけイヤなことがありまして……。それはスポンジがあまりにも短期間で汚くなってしまうこと！　お料理を済まして「よし、洗い物もしちゃおう」となった時にスポンジが汚れていることに気づくと、気持ちがどんよりしてしまうんです。ただし、そこはさすが野中ここな。そんな事態に備えてスポンジのストックを常に3個ほど用意しているんですね～。用意周到です。だから、一瞬だけどんよりした気分になるけど、すぐにカラッと爽やかな気分になれてしまう。つまり私の〝どんより〟は回数は多いけど期間は非常に短いというわけなんです。

――どんよりの梅雨が終わると季節はカラッとした夏。彼女にこの夏にやってみたいことも聞いてみた。

野中　私は自然が好きなので、友人と一緒にグランピングをやってみたいですね。自然の中でみんなと食べるお料理はおいしいでしょうし、きれいな星空をみんなと一緒に眺めるなんていうのも楽しそうです。そしてもうひとつ、ひとり旅も経験してみたいです。実は私、「ひとり○○」の達人なんですよね。ひとり焼肉、ひとり温泉、ひとりカラオケ、すべて経験済み(笑)。でもちゃんとしたひとり旅は未経験なので、ぜひ挑戦してみたいんですよね。だから最近は「ベストな日帰りひとり旅」といったものをしょっちゅうChatGPTに教えてもらったりしています。もしこの夢がかなったらSNSでご報告するので、ぜひお楽しみに！

――最後に、現在ハマっているものもたずねてみた。

野中　最近は邦画にハマっています。以前から日本映画は好きだったんですが、このところ私の好みに刺さる作品がめじろ押しで、余計にハマってしまったんですよね～。このインタビューの時期の一番の注目作は広瀬すずさん、杉咲花さん、清原果耶さんが出演されていて坂元裕二さんが脚本を書かれた『片思い世界』！　私が大好きな方々が集結しているこの作品、まだ観ていないというのに想像しただけですでにうっとりとした気分になっているんです(笑)。みなさん、もしおすすめの邦画があったらぜひ教えてくださいね！

\ PRESENT /

野中ここな（A）
サイン入りチェキプレゼント！

抽選で4名様にプレゼント。本誌に封入されたアンケートハガキのプレゼント希望欄の(A)に丸をつけて送ってください。
締め切り：8月末日(当日消印有効)

※絵柄は選べません。※当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。※オークションなどでの転売は禁止いたします。

第3回

『リボンのお姫さま』

feat. ペイトン尚未

Photo / Hirokazu Kondo
Styling / Seiko Kan
Hair&make / Kanako Fukushima(Gohoubi),
Rea Aizawa(Gohoubi)
Writing / Arata Ishiko

Back to Childhood

Ribbon Princess act.3

PAYTON NAOMI
ペイトン尚未

彼は彼女の部屋の窓から来て、彼女をその窓から連れ出した
永遠に歳をとらないあの場所へ

リボンが印象的なあのヒロイン！
大人気連載で作り上げた新章が今日封切られました

一番感情移入してしまうキャラは間違いなくウェンディです

——今回扮してくれたのは、『ピーター・パン』のヒロインであるウェンディ！

ペイトン　『ピーター・パン』は色々な作品がありますが、特にディズニーの『ピーター・パン』は子供の頃に何度も繰り返して観た大好きな作品。特に印象に残っているキャラクターは、普通の人とはちょっと違っていて申し訳ないんですが……ウェンディたちの飼い犬であるセントバーナードのナナなんです(笑)。この子がウェンディのお父さんにものすごく怒られちゃうシーンが本当に印象的で。私は子供の頃から動物が大好きなので、お父さんが怒っている理由を理解する前に「ナナがかわいそう」という気持ちになっていたんですよね。だって、普段は室内で飼われているのに、この時は罰として家の外につながれたんですよ！　外でひとりで寝なくちゃならないなんてかわいそうすぎます！そして、好きなキャラクターをもうひとり挙げるなら、やっぱりティンカー・ベルでしょうか。ピーターのことが大好きで、ウェンディに彼を盗られるんじゃないかと思って嫉妬しちゃう場面もありますが、そんなところがかわいらしいと思います。ピーターに言われて、ウェンディたちが空を飛べるようにするために光の粉を渋々かけてあげるところもかわいくて仕方がない。身長が10センチくらいというあのサイズ感もいいですよね。そんなかわいらしいティンカー・ベルが、フック船長のワナにかかったピーターたちを救う大活躍を見せる場面は本当に素敵だと思います。

——好きなキャラのトップ2はナナとティンカー・ベルとのことだが、今回扮したウェンディにはどのような印象を持っているのだろう？

ペイトン　10代前半くらいの年齢ということで、思春期に突入するかしないかくらいの難しいお年頃ですよね。この作品では、彼女の大人と子供のはざまにいる感じが等身大に描かれていると思います。さらに彼女は弟が2人いる長女。両親には「お姉さんなんだから大人になら なきゃならない」と言われているけど、でもまだ甘えたい気持ちもあるし、弟たちの上に立つよりも仲よく遊んでいたいし、ナナとは一緒に寝たいし……。私も弟がひとりいるペイトン家の長女なので、彼女が葛藤する場面ではいろいろと感じ入って共感してしまいますね。この作品の登場人物の中で一番感情移入しちゃうのは間違いなくウェンディです。

——両親には否定されていたピーターの存在を信じ続け、結局実在していた彼と出会うことができたウェンディ。そんなウェンディと同様、子供の頃に架空の人物を信じていたということはあったのだろうか？

ペイトン　魔法少女もののアニメには主人公が魔法使いや魔法戦士になるきっかけとなる妖精がよく出てくるじゃないですか。私はその妖精にいつ出会って「キミが伝説の魔法戦士なんだよ」と言われても大丈夫なように準備をしていたんです(笑)。心構えはもちろん、うんていで腕力を鍛えたり、シーソーから飛び降りて高いところへの免疫をつけたり。ウェンディとは違って、結局妖精とは出会えませんでしたが……。いや、これから出会うかもしれませんよね？　私、まだあきらめてません！

もうすぐ22歳になるけど まだまだ子供っぽい!?

——現在、季節は梅雨の終わりくらい。そこで彼女に雨の日のことについて聞いてみた。

ペイトン　雨が降る日は……外に出るとなったらいろいろと準備しなくちゃならないので面倒ですよね。だから好きか嫌いかと聞かれたら、好きではないと言いたくなりますが……。でも、確実に必要ではあると思うんです。ずっと晴れていると水不足になるなど、心配なことも山ほど出てきちゃいますから。あと、雨の日ならではのいいこともあると思いますよ。例えば、罪悪感なく家にこもっていられるとか(笑)。普段はあまりに外に出ないと「まずいな〜」なんて思ってしまいますが、雨の日だったら1日中アニメを観ていても罪悪感がないし誰にも怒られませんからね。……こんなことを語っていたら、だんだん雨の日が好きになってきました(笑)。

——ペイトン流、雨の日の理想的な過ごし方はアニメ見放題で決定!?

ペイトン　本当はハーブティーなんかを淹れて優雅に過ごすなどと答えたいところですが……。実際にはひたすらダラダラとアニメを観るというのが私の「正解」な気がします。ひとつの作品を第1話から最終話まで観切ることができたら達成感も得られて最高ですね(笑)。

——そんな梅雨の時期を過ぎ、7月1日になると22歳になるペイトン尚未。21歳の1年間はどんな期間だったのだろう？

ペイトン　自分の感情や周りの言葉に振り回された1年だった気がします。そういう意味ではあまり安定していなかったんですが、それでもお仕事では新しいことに挑戦させていただけましたし、とても楽しく過ごせたなとも思うんです。これから始まる22歳の1年は……もっと芯のようなものを持って、ブレずに過ごせたらいいなと思っています。

——ピーター・パンはいつまでも子供のままというキャラクターだが、自分は年齢のわりにはまだ子供だと思う場面はあるのだろうか？

ペイトン　それはもう、いっぱいあると思います(笑)。例えば……周りの人に「ペイって17歳くらいに見えるよね」なんてよく言われるんですよね。あ、勘違いしないでくださいよ。これは見た目の話ではございません。振る舞いのことなんです。お仕事の現場では常に「よろしくお願いします！」という態度でいるんですけど、これが過剰すぎるのか、ルーキーっぽくなりすぎているのか、すごく年少な感じに映るらしいんですよね〜。もちろん、「よろしくお願いします！」「お世話になります！」というマインドはこれからも忘れずにいたいんですけど、振る舞いはもう少し大人っぽくしなくてはならないなと痛感している毎日です。

——7月12日にはバースデーイベント「ペイトン尚未 バースデーパーティー2025 花束」をヒューリックホール東京で開催するという。

ペイトン　毎年恒例のバースデーイベントですが、去年とはまた違ったファンシーさで私の新しい一面をお見せするような内容になると思います。詳しい内容は……来てのお楽しみということで。みなさまのご来場、お待ちしております！

\ PRESENT /

ペイトン尚未（B）サイン入りチェキプレゼント！

抽選で3名様にプレゼント。本誌に封入されたアンケートハガキのプレゼント希望欄の(B)に丸をつけて送ってください。
締め切り：8月末日(当日消印有効)

※絵柄は選べません。※当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。※オークションなどでの転売は禁止いたします。

Profile

ぺいとん・なおみ

7月1日生まれ。埼玉県出身。ソニー・ミュージックアーティスツ所属。主な出演作は『ラブライブ！スーパースター!!』（平安名すみれ）、ゲーム『モンスターストライク』（キュウト）など。

Back to the Miyabi

MAYU SAGARA
相良茉優

まゆち自分への原点回帰
百人一首の歌音から感じる
遺伝子レベルの和を探求してみたら

4月のバースデイに発売した最新写真集が大反響！
ＬＶフロントラインのメンバーまゆち再びの登場！

Photo / Hirokazu Kondo
Styling / Seika Kan
Hair&make / Kanako Fukushima(Gohoubi), Rea Aizawa(Gohoubi)
Writing / Arata Ishiko

Profile

さがら・まゆ

4月17日生まれ。京都府出身。HIGH PINE所属。主な出演作は『ラブライブ！虹ヶ咲学園スクールアイドル同好会』（中須かすみ）、『ボールパークでつかまえて！』（サラ）、『モブから始まる探索英雄譚』（ルシェリア）、『犬になったら好きな人に拾われた。』（猫谷ミケ）、『ワッチャプリマジ！』（甘瓜みるき）など。ユニバーサルミュージックより1stミニアルバム『つよがり。』発売中。

On Sale
写真集
『相良茉優 写真集「He Me to ひ み つ」』

講談社
4,180円（税込）

かるたからテレビゲームまで ゲーム好きは父親ゆずり？

――和装で競技かるたに挑戦する姿を見せてくれた相良茉優。実際の彼女の〝かるた歴〟はというと……。

相良　小学生の頃、百人一首を覚えようという授業の流れで、クラスのみんなとかるた大会を行ったことがあります。その時のことで覚えているのは、ひたすら頑張って札を取っていたということ(笑)。さらにさかのぼって、保育園児の頃には「ことわざかるた」というかるたで遊んでいた記憶があります。名前のとおり、ことわざを覚えられるかるたなんですけど、それにハマって自由時間にしょっちゅう遊んでいたんですよね。そして私の中で競技かるたといえば……やっぱりマンガ『ちはやふる』を一番最初に思い出しますね(笑)。実写映画になるタイミングで、その当時に出ていた全巻を無料で読める期間がありまして、その時に一気読みして「おもろいやん」とすっかりハマってしまったんです。今回の撮影をしていたら改めてじっくり読みたくなっていましたね～。最終話はまだ読んだことがないので、この素晴らしいマンガがどうやって完結しているのかを近いうちに確認したいと思います。

――幼少期にはかるたに触れていたようだが、これまで彼女はどんなゲームに親しんできたのだろう？

相良　「人生ゲーム」「ドンジャラ」「UNO」といった定番のゲームはひととおりやって来ましたが、子供の頃の年末年始に家族や親戚と一番よくやっていたのはやっぱり「大富豪」「七並べ」などのトランプですね。その当時私がメッチャ得意だったのが「神経衰弱」。記憶力がよかったので毎回大人にボロ勝ちしていたんです。でも今は、その頃の栄光はどこへやら……。カードの位置をまったく覚えられません。数年前、久々に友達と神経衰弱をやったところ、「ここ、マジで3だったっけ？」なんていうことが起きすぎて衝撃を覚えました(笑)。

――そんな彼女のゲームライフの最大の事件は、やはりテレビゲームとの出合いだろう。

相良　小学3年生の時に「ゲームキューブ」を買ってもらったんですが、それ以降はテレビゲームばかりやっている子になってしまったんです。ゲームソフトを買ってもらえるのは1年のうち誕生日とクリスマスの2回だけなのでソフトの種類はなかなか増えなかったんですが、近所に住んでいる友達がまるでゲーム屋さんかというほどたくさんのソフトを持っていたので、「ウチ買ってもらえへんから貸して！」とお願いして、しょっちゅうその子から借りていたんですよね～。さらに、私の家は「ゲームは1日1時間」というルールがあったんですけど、その子の家に行けばゲームをやり放題。ゲームをやりたくて仕方がなかった当時の私にとってはありがたい存在でした。

――そして彼女はさらにゲームにのめり込んでいったそうで……。

相良　小学4年生の時にパソコンを買ってもらったことをきっかけにパソコンのオンラインゲームもやり始めました。そのおかげでタイピングがメッチャ速くなり、学校でタイピングをする際は無双状態(笑)。パソコンゲームを始めたのは、当時『大戦略』というシミュレーションゲームをパソコンでやっていたお父さんの影響ですね。お父さんは今でもゲーム好きで、ひとつのゲームでアカウントを2つ作ってスマホとタブレットで同時にプレーするなんていう荒技を駆使したりしているんです。ご飯屋さんでもそのプレーを始めたので「お店で2つの端末を出すのはやめて！」と注意したんですが、「今防御してるから放せへん」ですって(笑)。まあ、私はそのゲーム好きの血を完全に引いていますね。

最近のトピックは『ポケカ』、ポーカー、そして写真集

――血統レベルでゲーム好きの彼女が最近ハマっているゲームは……？

相良　『信長の野望 出陣』というスマホゲームをここ1年半くらいやっています。これは日本全国を歩きながら領地を広げていくといういわゆる位置情報ゲーム。ですから地方に行ったときはこのゲームを進められるのでテンションが上がりますし、なんだったらこのゲームのために地方に出向くなんてこともやっちゃったりしています。あと、これはテレビゲーム系ではなくカードゲームになってしまいますが、数年前にのめり込んだポーカーへの気持ちが最近再燃しているんです。ほかには、これもカード系ですが『ポケカ』(『ポケモンカードゲーム』)。『虹ヶ咲学園スクールアイドル同好会』のメンバーはほぼやっているので、例えば矢野妃菜喜ちゃんちに集まるなどしてみんなでよく楽しんでいます。逆に、ポーカー仲間がいないのが現在の悩みでして……。先日指出毬亜ちゃんをポーカールームに連れてったんですけど、反応は「んん～？」という感じ。どうやら勧誘に失敗したみたいです(笑)。

――彼女は今もどん欲に新たなゲームを開拓しようとしているようで。

相良　『ONE PIECEカードゲーム』を始めようと思ってデッキは買ったんですが……。『ポケカ』を現役でプレーしている現在、2個のカードゲームを同時にプレーするのはちょっと大変だなってことになり、まだ始めてはいないんです。さらに言うと、『ポケカ』は運要素が大きいのに対して『ワンピカード』は結構実力重視。運に頼ることが多い私にはなかなか勝てないんじゃないかな～という気もしているんですよね。私がハマっている『ポケカ』もポーカーも運と実力のバランスが私にピッタリ。『ワンピカード』にはちょっとハードルの高さを感じているので、新たな扉を開くのはまだ先かもしれません。

――ゲームではなかなか新たな扉を開けそうになさそうだが、彼女自身は4月17日に発売した写真集『He Met o ひみつ』で新境地を見せてくれた。

相良　全編ベトナムで撮影した今回の写真集は、見ている方が私と一緒に秘密の旅行をしている気分を味わえるような1冊。かわいいところ、セクシーなところなど、1冊の中でいろんな私を楽しめる内容になっています。水着やナイトウェアなど、結構露出が多めのカットを撮るため事前に体を絞るのがちょっと大変でしたが(笑)、その苦労の甲斐もあって大満足の出来になりました。プールで浮いている場面などオススメしたいカットもたくさん。ぜひ一度手に取ってみてください！

\ PRESENT /

相良茉優（C）
サイン入りチェキプレゼント！

抽選で3名様にプレゼント。本誌に封入されたアンケートハガキのプレゼント希望欄の(C)に丸をつけて送ってください。
締め切り：8月末日(当日消印有効)

※絵柄は選べません。※当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。※オークションなどでの転売は禁止いたします。

Back to Summer Vacation

KANNA KAN
菅 叶和

初めてのアルバイトは郊外の和スイーツメイド喫茶
初めて着るメイド服にわくわくが止まらない
初めて行く花火大会。お気に入りのゆかた
夏休みは始まったばかり

本誌初カバー＆初ソロ特集すべてが初めての試み！
初々しい彼女の笑顔をたくさんセレクトしました

Photo / Hirokazu Kondo
Styling / Seiko Kan
Hair&make / Kaname Yamada
Writing / Arata Ishiko

Profile

かん・かんな

11月19日生まれ。東京都出身。俳協所属。主な出演作は『Link!Like!ラブライブ!』（大沢瑠璃乃）など。

もしメイド喫茶で働いたら恥ずかしさを抑え切れない!?

——菅叶和がメイド喫茶でアルバイト! 実際に彼女にアルバイトの経験はあるのだろうか。

菅 小さい頃はレジ打ちにすごく憧れていて、お店屋さんごっこをよくやっていたのですが……。初めてアルバイトを経験したのはそこからずっと年月を経た、大学に入ったばかりの19歳の頃です。社会経験を積んだほうがいいんじゃないかいう理由で、カラオケ屋さんで1か月ほど働かせていただいたんです。「朝の時間帯のほうがお客様もやさしい人が多いだろう」と思って、朝8時からお昼12時までの4時間。その時間帯はかなり空いていたので、とても平和な時間を過ごさせていただきました(笑)。その時についに憧れのレジ打ちを体験できたんですが……。金額を0円にしてしまうという大サービス、いえ、大失敗をしてしまったんです…! でも、やっぱりその時間帯はお客様がやさしい。お客様のほうから「これ大丈夫?」と指摘していただいて、なんとかことなきを得ました…。たった1か月のバイト期間でしたが、さまざまな年代の方と触れ合えましたし、私にとって本当に貴重な時間になりました。とてもいい社会経験、人生経験でしたね。

——もし今アルバイトやれるとしたらどんな仕事を選ぶのだろう?

菅 パン屋さんとかに憧れますね。家の近くにめちゃくちゃおいしいパン屋さんがあるんですけど、前を通るたびにおいしそうな匂いにノックアウトされているんですよね~。パン屋さんで働けたら、あのいい匂いに包まれながらお仕事ができるということなんですから最高です。しかも出来立てパンを食べ放題ですからね。え? バイトは出来立てを食べられない? そっか。ではパン屋さんはあきらめて、賄いのご飯がおいしいお店にします。……私、相当食い意地が張ってますね(笑)。

——メイド服がよく似合っていた彼女だが、実際にメイド喫茶に行ったことはある?

菅 これも大学生の頃に1~2回、友達と一緒に本場・秋葉原のメイド喫茶に行ったことがあります。「お帰りなさいませ、お嬢様」に始まって、オムライスにお絵描きしてもらって、おいしくなる魔法を一緒にかけて……。まるで夢の国のようで、最高に楽しいひと時でした。今回私が着せていただいたメイド服は、ファンシーなタイプではなく、"正統派メイド"という感じで…。おかげで見た感じはお仕事ができるような雰囲気になったのではないかと思います。つまみ食いをしちゃっているところも撮られてしまいましたけど(笑)。もし私が実際にメイド喫茶で働くことになったら……。一応ちゃんとは仕事をするんだけど、ふと我に返って「恥ずかしい!」という感じになりそう(笑)。ニコニコのかわいい顔で「おいしくな~れ」なんてことができるようになるまでは時間がかかりそうです。

——メイド服を着るのはうれし恥ずかしという感じだったが、もう1着の衣装、浴衣は着慣れているようで。

菅 祖母や母から茶道を教わっていて、子供の頃から着物を着てよくお手伝いをしていたんです。なので、浴衣は着る機会があまりなかったのですが、和装自体には少し慣れているのではないのかなぁと…。でも、家で和服を着る時は髪型も含めてすべてきっちりという感じなんですが、今回は帯も髪も遊び心がたくさんあって、とっても可愛くて! 撮影中は本当に楽しい時間でした。この浴衣を着たまま夏祭りに出向いて花火なんか見られたら最高ですね!

2週連続配信リリースで音楽活動をスタート!

——6月25日に「エウレカ」、7月2日に「涙のにおい」という楽曲をインディーズで配信リリースし、菅叶和はソロでの音楽活動をスタートさせることになった。

菅 もともと音楽が大好きで、いつかは私個人の音楽活動ができたらいいなとは思っていたんです。それを事務所に相談したところ、「いいですよ」と快く言ってくださったことから、今回のプロジェクトはスタートしました。「第一歩は本当に自分がやりたいものを作りたい!」という気持ちが強くて、あまり周りの方々を巻き込まず、ほとんどすべて自分で制作・依頼などを行い、インディーズでリリースするという形になったんです。1曲目の「エウレカ」は、ラブライブ!蓮ノ空女学院スクールアイドルクラブの楽曲も手がけられている塚田耕平さんに作詞・作曲を依頼。聴いてくださる方も、歌う私自身も前向きになれるような素敵な楽曲を作ってくださいました。「あなたにまた会えますように」という思いが込められた、力強くて明るい仕上がりになっているかと思います。バンドの方々が生音で演奏を録音してくださる場面に私も立ち会わせていただいたのですが、迫力がものすごかったんですよね。私の歌声と同時にバンドが奏でるひとつひとつの音も聴き込んでくださったらうれしいです。2曲目の「涙のにおい」は、ザ・バラードといったテイストの浸れる楽曲。作詞・作曲は私がずっと大好きだったバンド・FINLANDSの塩入冬湖さんに手がけていただきました。塩入さんが歌ってくださった仮歌がもう、信じられないくらい素晴らしかったのですが、それに負けないようにがんばって心を込めてレコーディングに挑みました。誰もが持ちうる「悲しい」「つらい」といった負の感情に全力で寄り添えるような1曲になったのではないかと思っています。

——音楽活動の今後の展望は?

菅 「あまり周りを巻き込まず」というところからスタートした今回のプロジェクトなのですが、楽曲制作には本当に多くの方々の力が必要なんだと自分で色々なことを経験させていただき改めて実感したんです。どちらの楽曲も本当にたくさんの方々の尽力で完成にたどり着くことができました。なので、携わっていただいたすべての方へ感謝の気持ちを忘れず、まずはどちらの曲も一生大事にしていきたい。そしてこの2曲が世界中に届くよう、精一杯がんばっていきたいですね。さらに夢のようなものを語らせていただくと、生バンドをバックに大きな会場で歌えるようになれたらいいなと。まあ、これから私の音楽活動がどのようになっていくかはまだわかりませんが、どんな会場でライブをできることになっても、「エウレカ」と「涙のにおい」はずっと歌い続けていきたいと強く思っています。

\ PRESENT /

菅叶和(D)
サイン入りチェキプレゼント!

抽選で2名様にプレゼント。本誌に封入されたアンケートハガキのプレゼント希望欄の(D)に丸をつけて送ってください。
締め切り:8月末日(当日消印有効)

※絵柄は選べません。※当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。※オークションなどでの転売は禁止いたします。

Love Voice mag.

ラブボイスマガジン

67 MAYU SAGARA
Back to the Miyabi

77 KANNA KAN
Back to the Summer Vacation

vol.5

54 PAYTON NAOMI
Ribbon Princess act.3
Back to Childhood

2 KOKONA NONAKA
Back to School Festival

STAFF

Chief Editor
Ryusei Takaido

Editor
Ran Mouri
Hyota Endo

Art Director
Kento Imogasaki

Producer
Toshiyuki Yokota

Supervisory Editor
Tomokazu Noguchi

Partner Company
LV Production committee

NEXT vol.6 2025/9/ 末日！

Love Voice mag. vol.5

2025年6月23日初版発行

編集人　木村学
発行人　松下大介
発行所　株式会社ホビージャパン
151-0053 東京都渋谷区代々木2-15-8 新宿Hobbyビル
TEL：03-5304-7601（編集）　03-5304-9112（営業）

印刷所　株式会社DNP出版プロダクツ

○本書の記事、図版、写真等を無断で複写、複製、転載、データファイル化することを禁じます。
○乱丁・落丁（本のページの順序の間違いや抜け落ち）は購入された店舗名を明記して当社出版営業課へお送りください。
○送料は当社負担でお取替えいたします。ただし、古書店で購入されたものについてはお取替えできません。

©Hobby JAPAN 2025　Printed in Japan

ISBN978-4-7986-3878-2　C9476

Love Voice mag. vol.5

菅 叶和

ホビージャパンMOOK 1470

定価:2,420円 本体2,200円+税10%

Hobby JAPAN

雑誌68160-70 Printed in Japan

ISBN978-4-7986-3878-2

C9476 ¥2200E

9784798638782

1929476022004